

敦賀海上保安部金ヶ崎船艇用品庫

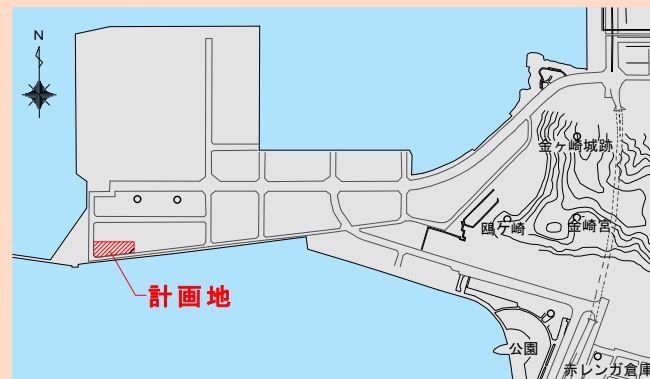
<敷地概要>

敦賀海上保安部金ヶ崎船艇用品庫	
敷地の場所	福井県敦賀市金ヶ崎町49番3
地区地域	工業地域、臨港地区
主要用途	事務所、倉庫
敷地面積	1,821 m ²
建築面積	403 m ²
延べ面積	742 m ²
発注者	近畿地方整備局
設計者	株式会社 益田設計事務所
工事監理者	株式会社 センポー建築事務所
工事施工者	上木建設株式会社 三和電気土木工事株式会社 北陸設備工業株式会社
建物概要	船艇用品庫 発電機庫・ポンプ庫
その他	燃料供給施設 (地下タンク100KL 3基)

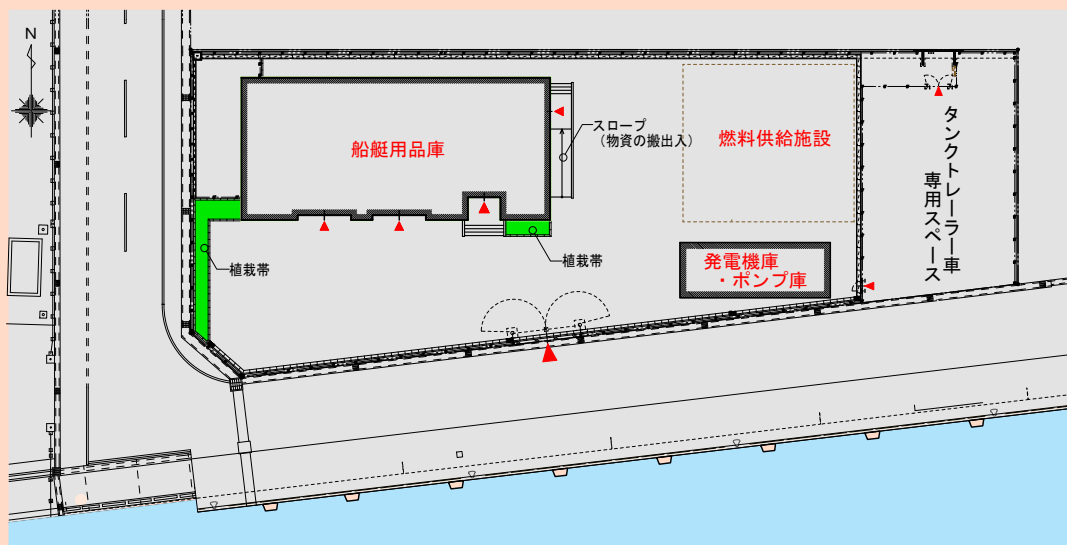
<位置図>



<付近見取図>



<敷地図>



<建物概要>

船艇用品庫	
建築面積	340 m ²
延べ面積	679 m ²
構造形式	鉄骨造
階数	地上2階建
発電機庫・ポンプ庫	
建築面積	63 m ²
延べ面積	63 m ²
構造形式	鉄骨造
階数	地上平屋建

<事業の目標>

海上保安体制強化に関する方針について（平成28年12月21日閣議決定）を踏まえ、領海警備、治安の確保、海難救助、海洋環境の保全、自然災害への対応、海洋調査、海洋情報の収集・監視・提供、船舶交通の安全確保等の業務をより迅速かつ的確に実施するための巡視船の拠点施設整備（発電機及び燃料供給施設併設）に伴い船艇用品庫を整備したものである。

<重点整備事項>

- 最適な利用ができる整備（配置計画及び平面計画）**
 - 敷地へのアプローチ～船舶側と建物側との動線を考慮した門扉位置とした。
 - 敷地内の動線～荷捌きスペースの確保および玄関の視認性に配慮した。
 - 各室の配置計画～作業エリアごとに適切なゾーニング及び動線計画とした。
 - 各室（1階及び2階）から船舶側（岸壁エリア）への視線を確実に確保した。
 - 1階船艇用品庫及び危険物倉庫は収容品目等の確認を行い適正な広さとした。
 - 2階武道場兼会議室に関しては武道場利用（剣道等）と会議・訓示等利用（100人程度）を考慮した広さとした。
 - 燃料供給時の停電対策～給油設備専用の発電機を設置。
 - 岸壁側船舶用設備（給油、給水、給電）～2ヶ所設置（同時使用可能）。
- 地域性を考慮した整備（設備計画及び構造計画）**
 - 塩害、高潮、積雪～耐塩仕様機器選定及び外部機器等（室外機や給湯器）の設置場所及び高さには配慮した。
 - 建物及び燃料供給施設の地盤沈下に対して設備側（配管等）の対応を行った。
 - 燃料供給施設（地下タンク）の浮揚防止策として埋戻し材を6号砕石とした。
 - 地域の景観形成に配慮～水平線を意識した形状とした。
- 地域温暖化対策、緩和策の推進（外構計画及び室内計画）**
 - 施設機能に配慮した緑化対応～沿岸地域（塩害等）に強い樹種選定を行った。
 - 内装の木質化～玄関廻り及び2階武道場兼会議室の壁に木材を利用した。



[2階武道場兼会議室]